



ジュニア防災リーダー養成講座を受講した中学生

ジュニア防災リーダー目指して

● 中学生が心構えと対応学ぶ ●

ジュニア防災リーダー養成講座が8月4日、市防災センターで開かれ、7中学校から32人が受講しました。今後予想される災害に備え、将来の地域を担う中学生に「私たちの街は私たち自身で守る」という防災意識と思いやりの心を育んでもらおうと、市が初めて開催しました。

避難所運営ゲームや緊急時の応急措置の実技を

通じ、災害への心構えと対応方法を学びました。避難所運営ゲームは、体育館に見立てた用紙にそれぞれに事情の異なる避難者カードを並べ、どうすればスムーズな運営が可能かを考えるゲーム。参加者は「地域や家族構成などを最優先に」「受付と通路を確保。ペットがいる家庭と一般家庭を区別」などと、配置に工夫していました。



備蓄用保存食の試食



骨折の措置



避難所運営ゲーム



物干しざおを利用



胸部圧迫による
応急処置

図 危機対策課(内線4311)